

I型 - **II型**(該当する方を○で囲んで下さい)

2026年度助成分「多摩地域市民活動公募助成」申請書

2026年 2月 15日

真如苑 市民活動公募助成事務局 御中

ふりがな	まるさんかくしかくかい
団体名	特定非営利活動法人 ○△□会
ふりがな 代表者名	役職名: ご芳名: 代表理事 ○山 花子

(押印は不要)

※ 団体が法人の場合、法人格からご記入ください。団体名が長い場合、法人格名の ふりがな は不要

申請プロジェクトの名称

プロジェクトの名称は、今回の申請プロジェクトの「顔」とも言えます。
分かりやすく、簡潔な表現で、プロジェクトの名称を書き込んで下さい。

■連絡先(団体の事務所／連絡先が東京都多摩地域内になければ、ご応募いただけません)

※送付必須の「申請フォーム」で連絡先などをご連絡いただきますが、審査時の参考のため、以下の項目のみ、再度、ご記入ください。

団体の事務所・所在 地(連絡先) ※個人宅で団体名の表札 がない場合のみ、個人 宅名に「気付」を付した 上で、団体名を宛名と して下さい。	〒190-0015 東京都 立川市泉町◇◇◇-■◆■ ○○○○センター 内 電話番号 042- 123- 4567 メールアドレ URL(ホームページを開設している場合) https://	連絡先に団体名の表札がない場合、表札と して出している個人名と「気付」を書いて 下さい。団体の表札がある場合は、個人名 (+気付) は不要です。
この事業の連絡先 (上記と異なる場合)	〒190-0023 東京都 立川市柴崎町○○○-▲●△川 ◇夫 方 気付	役職名がない場合 は、記入不要です。
連絡担当者	氏名 : △川 ◇夫 役職名 : 副代表理事	

■提出書類

※当申請書に添付している書類(参考資料)に○をつけて下さい。書類がない場合は提出不要です。

<input type="radio"/> 必須	申請書(本様式と収支計画: eメールに添付の場合、WORD[申請書]、EXCEL[予算書]のまま提出を)
-	添付書類 ※eメールにデータ添付の場合、1部で結構です。郵送の場合、2部、ご提出下さい。
<input type="radio"/> 必須	①団体全体の直近の決算書(活動計算書:PLと貸借対照表:BS) ※PDF化してご提出ください
<input type="radio"/> 一部必須	②団体全体の直近の事業計画書(予算書を含む)と事業報告書【新規申請団体のみ】
<input type="radio"/> 一部必須	③組織の規約を示すもの:「会則」「定款」など。【新規申請団体か、過去の申請時から変更のあった団体のみ必須】
<input type="radio"/> 一部必須	④任意団体の場合、会員のうち10人/団体分の名前・市町村名のリスト【新規申請団体のみ】
<input type="radio"/> 一部必須	⑤団体の概要がわかるパンフレットなど【新規申請団体のみ】
<input type="radio"/> 一部必須	⑥団体責任者・事業担当者の略歴【様式自由。新規申請団体か、過去の申請時から変更のあった団体のみ】

■ヒアリング希望時間(I型“のみ”ご記入下さい。II型は4月19日に実施)

※第3希望までご記入がないと、ヒアリングができず助成できない場合があります。ご注意下さい。右下表の()内に、第1希望を①、第2希望を②、第3希望を③として、必ず第3希望まで記入下さい。

[記入上の注意] 1. パンフレット類以外の提出書類は原則「A4サイズ」。郵送の場合、ホッチキスを使わずにクリップ留めにして下さい。

2. 別紙参照などとせず、必要な情報は様式中にすべてご記入下さい。各記入欄の大きさは変更しても構いません。
3. 提出された申請書、添付資料は返却できませんので、あらかじめご了承ください。

4月10日(金)	()～12時	()13～18時	(③)18時～
4月11日(土)	()～12時	(①)13～18時	()18時～
4月12日(日)	(②)～12時	()13～17時	

■初めて申請される団体に伺います。本助成はどこから知られましたか?(該当するものすべてに□を)

助成を受けた団体の紹介 ボランティアセンター/市民活動センターの紹介 真如苑のホームページを見た その他

※情報の取り扱いについて:提出いただいた資料に記載された個人情報は、真如苑・公募助成事務局においてのみ管理し、助成事業の運営、審査、団体への連絡の用途以外には、一切、使用することはありません。

受付番号: _____

1. 申請金額（申請タイプは該当するものに○を付けて下さい。初申請の場合、I型にのみ応募できます）

申請タイプ	助成申請金額（A）※万円単位	事業に関する総支出額（B）	助成比率（A/B×100）
I型・II型	240,000円	275,320円	87.2 %

※ 申請金額は万円単位(千円以下切り捨て)。申請金額の上限はI型25万円、II型50万円。

助成比率は、I型(申請額25万円以下)はプロジェクト総支出予算額の9割(自己負担が1割以上あること)、II型(25万円超)は総支出予算額の8割(自己負担が2割以上あること)が上限です。

2. 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人 ○△□会																																									
代表者氏名	○山 花子	主な活動地域	東京都 立川市、国立市																																							
設立年月 申請時に設立から丸1年以上	西暦 2018年 5月 (法人の場合 任意団体の設立年月 西暦 2016年 6月)																																									
団体が実現したい目標・ミッション																																										
団体設立の経緯(誕生の物語など)	WORD版を利用される場合は、幅が狭ければ、上下の枠を狭めて、この枠を大きくしても結構です。 これは他の欄でも同様です。																																									
主な事業内容 (箇条書きで簡潔に記してください)																																										
団体の規模 (予算・決算額、会員数など)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>西暦→</th> <th>今年度予算(25年 4月～26年 3月)</th> <th>前年度決算(24年 4月～25年 3月)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会費</td> <td>A 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>B 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>補助・助成金</td> <td>C 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>D 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>E 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>前年度繰入金</td> <td>F 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>収入合計</td> <td>A+B+C+D+E+F 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>当年度経費</td> <td>G 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>次年度繰越</td> <td>同額 H 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>支出合計</td> <td>G+H 円</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>15人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ数</td> <td>有給 1人、無給 3人</td> <td>有給 0人、無給 4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>「スタッフ」とは事業活動や組織運営に携わっているメンバーをさします。その実数をご記入ください。</p> <p>前年度の次年度繰越しと、今年度の前年度繰入金は同額となります。</p> <p>「無給」には交通費などの実費弁償、あるいは実費程度の謝礼を得るスタッフも含みます。</p>			西暦→	今年度予算(25年 4月～26年 3月)	前年度決算(24年 4月～25年 3月)	会費	A 円	円	寄付金	B 円	円	補助・助成金	C 円	円	事業収入	D 円	円	その他	E 円	円	前年度繰入金	F 円	円	収入合計	A+B+C+D+E+F 円	円	当年度経費	G 円	円	次年度繰越	同額 H 円	円	支出合計	G+H 円	円	会員数	15人	10人	スタッフ数	有給 1人、無給 3人	有給 0人、無給 4人
西暦→	今年度予算(25年 4月～26年 3月)	前年度決算(24年 4月～25年 3月)																																								
会費	A 円	円																																								
寄付金	B 円	円																																								
補助・助成金	C 円	円																																								
事業収入	D 円	円																																								
その他	E 円	円																																								
前年度繰入金	F 円	円																																								
収入合計	A+B+C+D+E+F 円	円																																								
当年度経費	G 円	円																																								
次年度繰越	同額 H 円	円																																								
支出合計	G+H 円	円																																								
会員数	15人	10人																																								
スタッフ数	有給 1人、無給 3人	有給 0人、無給 4人																																								
過去の申請実績 ※年度は事業実施年度 ※該当分に□を	<input type="checkbox"/> 2024年度以前に助成を申請した <input type="checkbox"/> 2025年度に助成を申請した <input checked="" type="checkbox"/> 助成申請は初めて																																									

3. プロジェクトの概要（ホームページ掲載用）

プロジェクトの名称	申請プロジェクトの名称を記入してください。
プロジェクトの概要※200文字以内でご記入ください	プロジェクトの内容を、分かりやすく記述してください。

※ 上記2欄の記載情報は、本助成プログラムの広報(真如苑のホームページ等)で使用します。

4. プロジェクトの詳細

①プロジェクトの社会的な背景、対象ニーズ、動機・目的について

プロジェクトをとりまく社会的な背景 プロジェクトの対象とニーズ分析	プロジェクトに関する社会情勢、社会的な背景などを説明し、そこで、どのような対象に関わっていくのか、また、その際に必要とされていることなどについて記入してください。
プロジェクトを始める動機・問題意識・目的について	プロジェクトを実施するきっかけや経緯、活動の動機、問題意識。そして、なぜ申請するプロジェクトを実施するのか、プロジェクトの必要性と目的を記入してください。

②プロジェクトの詳細（必要に応じて枠を広げても結構です）

プロジェクトの具体的な内容	誰が、(誰とともに)、誰に、何を、いつ、どこで、どうやって実施するか、具体的にプロジェクトの内容を記入してください。 (特に具体的な記述を求めます。「別紙参照」などとされないようお願いします)
事業によって生み出される地域、社会への効果(できるだけ具体的に書いてください)	プロジェクトの実施によって実現する効果、実現が期待される成果や社会の変化などを記入してください。
過去の本助成の成果(初申請の場合は記入不要。複数の助成を受けてきた場合、直近の事業)	今回の申請書で新設した項目です。 過去に助成を受けられた場合、その成果をご記入ください。
目標数値(プロジェクトで達成したい目標(成果)を数値や状態で具体的に示してください)	プロジェクトに関する具体的な目標(できれば数値目標で。難しい場合は“目指したい状態”)を設定してください。 **%以上(以下)、**件数以上(以下)、**人以上(以下) 利用者1人当たり**件以上、週*日以上、*回以上、**万円以上など
プロジェクトのアピールポイント(課題解決への工夫、参加者増への工夫など)	プロジェクトを実施する上での工夫、アピールしたいポイント、他団体の取り組みとは異なる特長などを記入してください。

受付番号: _____

5. 実施スケジュール(予定。2026年度助成分。2026年4~5月に実施する事業には助成)

実施細目	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
勉強会			実施	実施					
広報活動									
イベント							実施		

たとえば、このように
ご記入ください。

6. 主な協力団体・協力者（特になければ、記入は不要です）

団体名、氏名、役職など	プロジェクト実施上の役割	本申請書作成時点での協力取り付け状況
△△小学校	会場無償提供	校長先生の了解済み
○○社会福祉協議会	後援	前回も名義借用。今回も打診済み。

※プロジェクト実施上、協力を得られる外部団体や外部協力者の状況について記入してください。

7. プロジェクトの継続性、発展性について

助成終了後(本助成金を得られなくなつた後)の展開予定を記してください	プロジェクト助成期間終了後も活動を持続的に進めるため、また、対象をとりまく現代社会の変化をふまえて、今後どのような活動を考えているかなどについて、記入してください。
------------------------------------	--

「8. 申請プロジェクトの収支計画」は、別途、エクセル形式のファイルをダウンロードし、本申請書と一緒に提出してください。

9. 応募説明会（または、記録動画）について

2026年1月18日の応募説明会（または、記録動画）＝助成概要・申請書の書き方等の説明について、該当するもの一つに☑をいれてください
<input type="checkbox"/> とても役に立った <input checked="" type="checkbox"/> 役に立った <input type="checkbox"/> あまり役に立たなかった <input type="checkbox"/> まったく役に立たなかった <input type="checkbox"/> 参加しておらず、記録動画も見ていない

【申請方法】

- 【1】まず「申請フォーム（下記URL、右のQRコード）」に団体情報を入力して申請申し込みをして下さい【必須】。申請フォームURL：<https://forms.gle/MYnXWEkntjC6bVi86>
- 【2】申し込み後に下記の申請書類を、2026年 2月9日(月)～20日(金)の間に、下記事務局まで、できるだけeメールでWORDファイル（申請書）、EXCELファイル（予算書）はPDF化せず、加えて直近の決算書類（PDFで結構です）、その他 必要書類を添付して、ご申請ください。
※ eメールで送信の場合、必ず件名の冒頭に【真如苑・多摩公募助成申請書】（〇〇）←団体名 と記して下さい。（メールでの提出が難しい場合は郵送して下さい。締切日までに必着するよう、早めに投函して下さい。）

※ 事務局・申請書類送付先

真如苑 市民活動公募助成事務局

〒540-0012 大阪市中央区谷町2-2-20、2F 大阪ボランティア協会気付

E-mail : shinjo-pj@osakavol.org (osakavol は オー エス エー ケー エー ブイ オー エル)

Tel : 06-6809-4901(担当:市居(いちい)) Fax : 06-6809-4902

多摩地域を元気にする、夢のあるユニークなプロジェクトのご提案をお待ちしております。

